

令和 6 年

亀山市教育委員会 10 月定例会会議録

亀山市教育委員会 10月定例会会議録

1. 日 時

令和6年10月24日（木）午後1時30分開会

2. 場 所

亀山市役所本庁舎3階 委員会室

3. 出席委員

教 育 長	中 原 博
1 番委員	若 林 喜美代
2 番委員	大 平 雅 章
3 番委員	宮 村 由 久
4 番委員	吉 岡 洋 子

4. 欠席委員

なし

5. 議事参与者

教育部長	亀 山 隆
教育総務課長（以下総務課長という。）	麻 生 俊 哉
学校教育課長（以下学校課長という。）	武 居 政 敏
生涯学習課長（以下生涯課長という。）	落 合 努
図書館長	高 重 京 子
学校教育課主幹兼学事教職員グループリーダー（以下学事GLという）	加 藤 剛
学校教育課主幹兼教育支援グループリーダー（以下教支GLという）	北 川 恵美子
学校教育課主幹兼教育研究グループリーダー（以下教研GLという）	谷 京 子
教育総務課主幹（兼）保健給食グループリーダー（以下保給GLという。）	渡 邊 尚 也
教育総務課主幹（兼）教育総務グループリーダー（書記）（以下総務GLという。）	中 野 貴 晶
教育総務課教育総務グループ主事	岩 谷 千 夏

6. 会議録署名者指名

1 番委員（ 若 林 喜美代 委員 ）

2 番委員（ 大 平 雅 章 委員 ）

7. 会議録の承認

9 月定例会

8. 教育長報告

教育長 （令和 6 年 1 0 月定例会教育長報告に基づき報告）

9. 議案

教育長 議案第 4 8 号「人事案件について」及び 4 9 号「人事案件について」事務局の説明を求める。

教育部長 議案第 4 8 号及び 4 9 号については、人事案件ですので、公開・非公開についてお諮り願います。

教育長 議案第 4 8 号及び 4 9 号については、人事に関する事件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 7 項ただし書きの規定に基づき、各委員に諮る。非公開とする委員は挙手を願いたい。

【委員全員挙手】

教育長 全員非公開に賛成のため、議案第 4 8 号「人事案件について」及び 4 9 号「人事案件について」は非公開とする。

（関係職員以外は退室）

《非公開》

（議案第 4 8 号及び 4 9 号は可決される。）

（退室した職員入室）

1 0. 報告事項

教育長 報告事項 1 「財政構造改革大綱骨太方針 2024 による令和 7 年度当初予算縮減方針について」説明を求める。

（教育部長詳細説明）

宮村委員 説明内容についてはもっともであると思うが、教育現場において予算縮減がどんどん続いていくと、結局その矛先は現場に向かっていく。メリハリをつけた予算編成を行わないと、どんどん現場が疲弊してしまうような気がする。今後どのような当初予算編成方針が出されるか分からないが、例えば前年度予算の90%シーリングをかけられたら、現場も困ると思う。やはりスクラップするものをスクラップし、メリハリをつけ、出来る範囲で事業を実施するための予算を確保することも、考えていただいていると思うが、ぜひお願いしたい。1点質問であるが、先日、会計検査院の調査において1人1台端末の共用の部分が市町によっては未使用になっていることが会見で言われていた。亀山市の現状を教えてください。

学校課長 新聞報道等でも話題にはなりましたが、亀山市においては、そういう状況は一切ございません。

若林委員 以前から予算削減の方向は耳にしていたが、このように具体的な話になってくると、これからどうなっていくのかと思う。また、令和7年に限らず、この状況がこの後も続いていくであろうし、もしかするともっと削減が必要になってくるかもしれないと考えるととても心配である。無い袖は振れないので仕方のないことではあるが、資料によると、令和11年度末で25億円以上の基金残高を確保することとし、令和5年で18億の残高であるため、年に約1億以上の基金を積んでいく必要がある。非常に厳しい予算編成の必要があるように思う。現場負担の無いようにお願いしたい。1つ質問であるが、学校教育課において、英語教育の指導内容とALTの配置の見直しが挙げられている。様々な事業がある中でなぜこの事業を挙げたのか、どのような見直しを実施するつもりであるのか、教えてください。

学校課長 まず現状で申しますと、小学校5・6年生では外国語科を英語としており、また3・4年生では外国語活動という形で領域の中に含まれています。英語につきましては、本年度から小学5年生から中学校3年生まで、国からデジタル教科書が配布されており、いわゆるネイティブの発音がデジタル教科書で使える環境が整ったことが大きな要因です。併せてALTの各学校への配置時間等を他市町と比較すると、かなり手厚い状況と考えています。

小学校１・２年生までＡＬＴが入ったり、全ての英語の時間にＡＬＴが入ったりしているという市町はほとんどありません。中学校では、英語を専門としたネイティブに近い発音ができる教師が英語を教えているというところも勘案し、また本年度末に外国人指導助手の契約が切れることもあり、現在５名のＡＬＴを任用しているところを、契約が切れる２名の再契約を行わない形を想定しています。

若林委員

理解した。英語専科の教員はどの程度いるのか。

学校課長

今年度より英語専科は１名も配置していません。

若林委員

デジタル教科書が入ったからか。英語専科が無くなるということか。

学校課長

文部科学省の本年度の概算要求にもありましたが、国等の方針により、小学校３年生から６年生において、教科担任制が加配にすべて振り変わっていくため、その教科担任制の中で英語を専科としてまわしていくということが可能になりました。よって、英語に限定した専科を減らし、そちら側に予算を確保していくと聞いています。

吉岡委員

資料の具体的な取り組みにおいて、「合併後見直しがされていない事務事業の再構築」とあり、教育委員会において、まだ関地区と亀山地区とのサービスの差があるのかと感じた。大きく差はないと思っているが、給食事業に関しては、見直し等はないのか。

教育部長

例えば、関地区ではスクールバスを運行していますが、これは合併前からの事業を受け継いでという形です。一方、亀山地区は遠距離通学の児童生徒に補助金を交付するという形であり、制度に差があることも事実です。ただ、これをある程度一本化することは困難であろうと思っており、今のところ大きく手を入れる予定はございません。ただ、補助額などの見直しは行っていく必要はあると考えています。給食については、関地区では中学校給食が実施されており、亀山地区においては中学校給食について選択制になっているという制度の大きな違いがありますが、これについては既に方向性を決めたものがありますので、その内容を変更等行うことは考えていません。計画通りこれを進めていくという認識です。

教育長 教育に関しても、来年度以降、厳しい教育予算環境になってしまふ。全庁的な問題であるが、その中でこれからの数年を何とか乗り切り、乗り切った先に何か良い環境があることを期待して乗り切らなければならない部分もある。学校教育課の中で会計年度任用職員の職務内容の見直しも行い、子供たちへの影響ができるだけないよう、効果的効率的な人数や配置の工夫をしていくことになるうかと考える。

教育長 報告事項2「生徒指導について」説明を求める。
 (学校課長詳細説明)
 (質問はなく、報告を終わる)

教育長 報告事項3「図書館利用状況について」説明を求める。
 (図書館長詳細説明)

教育長 イベントになるが、11月30日に商工会議所の女性部の創立40周年として、寄贈をいただくことになっている。

図書館長 当日は寄贈いただいた仕事や就職、女性の社会進出や活躍に関する本、絵本や児童書を展示し、ガラスアートやハーバリウム等のイベントを開催します。当日受付となっておりまして、また、商工会議所関係のコラボ弁当を販売する予定となっています。

吉岡委員 中学校の職場体験の展示はいつまで行っているのか。

図書館長 具体的な日は決めてない状況で、人気もありますので来月も延長して展示したいと考えています。

教育長 報告事項4「工事及び委託事業の発注状況について」説明を求める。
 (図書館長説明)
 (質問はなく、報告を終わる)

教育長 報告事項5「教育委員会行事及び予定について」説明を求める。
 (総務課長、学校課長、生涯学習課長、図書館長詳細説明)
 (質問はなく、報告を終わる)

報告事項6「後援事業について」資料確認

1 1. その他

- (学事G L) ・ 3 中学校の文化祭スケジュールについて
- ・ 教育委員学校訪問について
- (教育部長) ・ クマの出没について

1 2. 閉会

午後2時38分

以上会議の顛末を記録し、下記のとおり署名する。

教育長

1 番委員

2 番委員